

【技術報告賞】 片山直樹 氏(株式会社日本海技術コンサルタンツ, 正会員)

●受賞技術報告：地すべり調査におけるTips－現場の問題解決のための工夫例－, 第57巻6号(11月号), pp.22-31.

●著者：片山直樹

●受賞理由：

現地における地形・地質調査あるいはボーリングコア等の観察, 各種の計測・測量および観測には, 技術者の実務経験に基づいて蓄積されてきたノウハウやTips(コツ, ちょっとした工夫, 安価で取り扱いが簡便な道具など)が役立っています。このようなTipsのほとんどは, ある種の裏技として, 調査会社の社内や調査・研究チーム内で, ベテランから若手に個別の伝承がなされてきたと拝察します。他方, 学界・業界全体で研究や業務における作業の効率化や技術力の底上げを図るためには, 有用なTips情報の広範囲への提供が不可欠と考えられます。

本技術報告は, 標準化された地すべり調査技術から少し外れるものの, 有用と考えられる3つの方法を詳しく紹介しています。それらの方法は,

- ① 2深度の地すべり面間隙水圧に対応するための水位観測孔を1本のボーリングで仕上げた事例,
- ② 全天球カメラを利用した簡易ボアホールカメラの作成方法とこれを利用したすべり面評価の事例,
- ③ 土壌硬度試験を利用し, ボーリングコアの強度指標を簡便に得る方法です。

調査技術の標準化は時として創意工夫の芽を摘んで

しまう懸念があります。本技術報告は実務的な創意工夫によってコストをかけずに問題解決に至った事例を詳しく報告しており, 技術的に大変有意義な知見を有しています。よって本技術報告を技術報告賞に相応しいと評価いたしました。本技術報告が呼び水となり, 本誌で有用なTipsが数多く公表されることを期待しております。

推薦者：学会誌編集委員会

● 略 歴 ●

1999年 島根大学理学部地質学科卒
同年 国土防災技術(株)
入社

2000年 (株)日本海技術コンサル
タンツ 入社

2010年 山口大学理工学研究科博士
後期課程

(社会人ドクター) 修了

現在に至る

博士(理学),

技術士(応用理学・建設・森林・

総合技術監理部門)

